

5月27日(月)

## 信 仰 の 成 長

\*\*\*\*\*  
**今日の方**  
\*\*\*\*\*

2019年5月27日～6月2日

翻訳 藤岡 伸子

編集 野口 恵美子

御茶の水キリストの教会

聖書朗読 Iヨハネ 3:1～10

またキリストによって、いま私たちの立っているこの恵みに信仰によって導き入れられた私たちは、神の栄光を望んで大いに喜んでいきます。 ローマ5:2

信仰には成長の過程があると言われる。幼子のようにすべてを受け入れ期待するという神様に完全に頼る信仰に始まり、自分を神とし思いのままに振る舞おうとする反抗的な思春期を迎え、やがて、献身的な生き方の難しさを覚えつつ責務を果たす親としての段階へと変えられていきます。

皆さんの信仰はいかがでしょう。その成長の過程を思うとそれは決して順調なものではなかったのではないのでしょうか。どの過程でも、目には見えない神様に救いを求め委ねることが求められます。神様に委ね、神様と他の人々を愛し続けることが最も求められることですが、自らを捧げ続けられる人はあまり多くはないのではないのでしょうか。

使徒ヨハネは晩年、愛こそが信仰の過程のあらゆる問いに対する答えだと言っています。神様の愛はよちよち歩きの赤ん坊のような信仰にある私たちを支え、私たちが思春期のような反抗的な時期を迎えてもその御愛は変わらず、さらに神様は、成長の過程で私たちの信仰が深まっていくことを信じてくださっています。

神様の愛は、私たちの信仰がどのような過程にあっても、すべてに対する答えです。神様の愛を見失いそうになったら、みことばを読み、思いめぐらし、祈りましょう。そうすれば暗闇にあっても信仰を持ち続けることができます。何があっても神様は私たちを愛し、その御愛は私たちを変えてくださり、それによって私たちも愛し続けることができるのです。

讚美歌 335

祈り お父様、私たちを堅く立たせてくださるあなた様の変わらぬ御愛を感謝します。

イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

スティーブン・S・レムリー  
(編集者)

5月28日(火)

## 恐れずにもう一度

聖書朗読 ルカ 5:1~11

イエスはシモンにこう言われた。「こわがらなくてもよい。これから後、あなたは人間をとるようになるのです。」  
ルカ 5:10

子供たちのサマープログラムの話し合いがなかなかまとまらずにいたときの事です。若いメンバーが「いい考えがあるわ。」とその膠着した状況を打開すべくアイデアを持ち出したところ、彼女が言い終わるやいなや年配の女性が「それは既に試したけれど、うまく行かなかったのよ。」と、彼女のアイデアを一蹴しました。やる気に溢れていた若い彼女はすっかりしょげてしまい、その話し合いが終わるまでずっと黙っていました。

ルカ5章でペテロは、漁師としてなすべき事は「既に試してみた」と言っていますが、イエス様が「深みに漕ぎ出して、網を下して魚をとりなさい。」と言われると、彼は「私たちは、夜通し働きましたが、何一つ取れませんでした。でも、おことばどおり、網を下してみましよう。」と応えています。

皆さんも仕事や与えられた課題あるいは人間関係などで、もう諦めたいと思うことはありませんか。もう一度「恐れずに深みに漕ぎ出して」みてください。神様の導きを信じてください。どんなに周囲の言葉があなたを挫こうとしても、神様はすべてをご覧になり知っておられ、収穫を求めて網を降ろしなさいと私たちに呼びかけてくださっています。あなたに与えられている課題が何であれ、恐れず従順にそれに取り組み、仕えることを呼びかけておられる主のために、それを成し遂げていきましょう。

冒険に富んだ人生に恐れはつきものだ。

しかし、そのような歩みは、

むしろあらゆる恐れを理解させてくれるものだ。

私たちは恐れを抱きつつも前進することができる。

-ポール・トゥルニエ-

讃美歌 379

祈り お父様。ひとつひとつ意味のある課題をお与えくださり感謝します。あなた様に耳を傾け、恐れずに進むことができるよう助けてください。  
イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

エミリー・Y・レムリー  
(編集者)

5月29日(水)

## 王に相応しい捧げ物

聖書朗読 創世記 4:1~16

主はカインに仰せられた。「なぜあなたは憤っているのか。」

創世記 4:6

神様は、聖書全体を通して、生き活きとした言葉による描写で様々な出来事を私たちに語っておられます。今日の箇所は、私たちがよく知っている2人の兄弟のお話です。2人はともに神様のもとへ供え物を持って行きますが、神様はアベルの供え物は喜ばれましたが、カインの供え物は喜ばれませんでした。神様は、カインの供え物が受け入れられないことを彼に示すことによって、ご自身が望んでおられる事をカインに悟らせようとなさいました。けれどもカインは憤慨します。そしてこの問題を神様と自分自身の間で解決しようとせず、その怒りの矛先を弟に向けて彼を殺してしまうのです。

皆さんも似たような経験があるのではないのでしょうか。誰か他の人が、その行いが正しいために周囲から称賛されているのに対し、自分は行いが正しくないために諫められているのに、その正しい人を責め、腹立たしい思いをその人に向けると言ったことはないのでしょうか。神様は私たちの元へ来られ私たちを変えようとなさいます。そのような時、神様に耳を傾け自分を変えるのか、それとも、カインのように自分の力で何とかしようとするのか、私たちには選択が求められます。こうしたことは常に起こることでしょう。神様は私たちを愛しておられ、正しい者へと変えようとなさいますが、それは私たちに最善を望んでおられるからなのです。今度、神様があなたを変えようとしていることに気付いたら、耳を傾けてみてください。もしそれに対し憤りを感じたなら、自分の兄弟姉妹にではなく、神様にその思いを向けて知っていただきましょう。

讃美歌 521

祈り 親愛なる主よ。私の道をあなた様に変えていただけるよう明け渡します。私のいのちと捧げ物が、あなた様に受け入れられるものとなりますように。  
イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

テキサス州 ラボック  
ジェリー・リームス

5月30日(木)

## 再 出 発

聖書朗読 創世記 8:13~22

主よ、あなたのみもとに帰らせてください。私たちは帰りたいのです。私たちの目を昔のように新しくしてください。 哀歌 5:21

私の前に腰を降ろし、涙の伝う顔を手で覆いながらこう言う人がいました。「どうにも取り返しのつかないことをしてしまった。やり直すすべなどあるだろうか。」と。彼は悲痛な思いでその答えを求めている様子でした。

ノアの箱舟のお話は、再出発について語られた素晴らしいお話です。ノアは、箱舟が停まると鳥を飛ばし、地面が乾いたことが分かったと、家族と動物と共に箱舟から地に降り立ち、彼らの本来の目的を再び始めることとなりました。この再出発にあたり、ノアは、過去を捨て去り、その時から神に献身することを約束します。

あなたはどのように再出発をしますか。まず、神様に赦しをいただき、過去を捨て去り、再出発の準備をしましょう。この再出発は自力で出来るものではありません。神様の恵みがなければ、あなたがどんなに最善の努力を尽くしても実を結ぶことはありません。再出発の準備が整ったら、神様のご意志に沿ったあなたの人生の目的を回復しましょう。そして最後に神様に、主とご契約の関係に自らを捧げて行く決意を新たにすることを約束しましょう。そしてそのとき、次のみことばは最も大きな励ましとなるでしょう。「あなたがたのうちの良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。」(ピリピ1:6)

讃美歌 329

祈り 天のお父様。私はあなた様を失望させてしまうことが多くありますが、そこからやり直すチャンスを与えていただけるよう願います。愛するお父様、再出発を可能にしてくださるあなた様の驚くべき恵みを感謝します。  
主なるイエス・キリストによって、私の心は喜びをもって、あなた様に祈ります。アーメン。

アラバマ州 ツカローサ  
デイビッド・バーデン

5月31日(金)

## 信 仰 の テ ス ト

聖書朗読 創世記 22:1~8

信仰によって、アブラハムは、試みられたときイサクをささげました。彼は約束を与えられていましたが、自分のただひとりの子を捧げたのです。

ヘブル 11:17~19

ラジオやテレビから「テスト放送です。」とアナウンスが流れると、私たちは瞬時に耳を傾けるでしょう。創世記22章は、神様がアブラハムを試される「テスト」から始まっています。神様はアブラハムに生涯試練を与えられました。そのような「テスト(試練)」にアブラハムは合格することもあれば失敗することもあり、その信仰は、予想通り成長するものではなく、山あり谷あり、成功と失敗を繰り返しながら成長するものでした。

そのような神様からの試練のうちアブラハムにとって究極のものは、その息子を捧げよというものでした。神様はアブラハムに故郷を離れ過去を捨て去ることを既に求めておられましたが、今度は息子イサクを捧げよとおっしゃったのです。イサクは、アブラハムの跡を継ぐはずの者です。けれども、神様がここでアブラハムに求めておられたのは、イサクの死ではなくアブラハムの心でした。アブラハムが心から主に従ったとき、主は必要な犠牲を備えて下さいました。アブラハムはその時、神様が忠実なお方であることを知りました。

神様はご自身の民の信仰を成長させるため、絶えず試練をお与えになり、私たちが最も大切なものを手放すことを求められます。イエス様も、弟子たち、そして私たちにこう言っておられます。「いのちを救おうと思う者はそれを失い、わたしと福音とのためにいのちを失う者はそれを救うのです。」(マルコ8:34~35) 自らを犠牲にする者は、神様が忠実なお方であることを知ることができるのです。

讃美歌 290

祈り お父様。私たちを強めて、今日から すべてをあなた様にお捧げできる者としてください。臆せず、あなた様がすべてを備えて下さることを信ずることができるようお助けください。  
イエス様のお名前によって祈ります。

テネシー州 メンフィス  
デイブ・ブランド

6月1日(土)

## 罪あるものと神の働き

聖書朗読 創世記 38 : 22~30

まことに主がこの所におられるのに、私はそれを知らなかった。 創世記 28 : 16

ユダとタマルについて記された箇所は、聖書の学びのトピックとしてあまり取り上げられないかもしれませんが、決して軽く読み飛ばしてはならない大切な教えが語られています。

まず、神様の約束は変わることがないということです(ヘブル6 : 13~18)。神様はアブラハムに「地上のすべての民族は、あなたによって祝福される」(創世記12 : 1~3)と約束され、後に「王権はユダを離れず、統治者の杖はその足の間を離れることはない。」(創世記49 : 10)と言っておられます。このときユダは、既に年老いており、彼を継ぐ者がおりませんでした。このような状況で、神様のみことばが成ることを一体誰が想像できたでしょう。

さらにこの箇所では、神様は自分の罪に気付かない人々、あるいは、罪を認めない人々を通して働かれるお方であることが示されています。ユダは、兄弟たちから離れ、道徳的規範から逸れた生き方をしていました(創世38 : 1~13)。また彼は、不道德な仲間と親しく交わり、口先だけで実践の伴わない人物でした。神様はそうしたユダの罪の歩みは容認されませんでした、そのような彼をも用いて働かれました(ヤコブ1 : 13)。

さらにもう一つ、罪の環境が義の生き方をいかに汚すものであるかを、この箇所を通して学ばされます(Iコリント15 : 33)。ユダはこの頃、神様が聖絶すると言っておられたカナン人(申命20 : 17)の慣習によって完全に変えられてしまったようです。このように、今日の聖書箇所には貴重な教えが多く語られていることがお分かりでしょう。私たちは土台とすべき主から離れてしまうと、サタンに抵抗することが難しくなってしまうものなのです(IIコリント4 : 3~4)。

讃美歌 249

祈り 親愛なる主よ。どうか私たちがあなた様と親しく交わりながらともに歩み、あなた様のみことばに導かれ、私たちクリスチャンの家族が一致し続けることができるよう助けてください。

イエス様のお名前によって祈ります。

カール・ミッチェル

6月2日(日)

## 小さい事

聖書朗読 創世記 41 : 28~44

小さい事に忠実な人は、大きい事にも41 : 忠実であり、小さい事に不忠実な人は、大きい事にも不忠実です。 ルカ 16 : 10

何年も前の聖書の学びのときに、ヨセフの生き方を記した今日の聖書箇所ルカ16章10節を取り上げたことがあるのですが、我が家ではこの聖書箇所を土台として子育てをしてきました。この箇所では、どんなに最悪のときでもヨセフが忠実で信頼できる者であったことによって、彼自身想像もしていなかった驚くべき贖いがもたらされたという点が中心に描かれています。

私の家の近所に度々我が家にやって来る人がおり、私は彼女の来訪のたびにため息をついたものでした。彼女は情緒的に人への依存心が強く、自分がいかに虐待され荒んだ人生を歩んできたかを、時間の浪費と思えるほど長々と語るのです。彼女の抱えてきた多くの問題を聞かされると、私も気が重くなりました。ある時またいつものようにドアを叩く音がしたので、この時私は「主よ、助けてください。どうかこの私を妨げるもの、このチャレンジを快く受け入れることができますように。」と祈り、笑顔でドアを開けました。

すると神様はこの時私をこの祈りの言葉に忠実な者としてくださり、その後もいつもそのようにしてくださいました。やがてその隣人は、神様が愛なるお方であり、彼女を赦し、癒し、新たないのちを与えてくださるお方であることを知るようになりました。そして今、彼女は私の大親友となり、私の人生の最大の喜びの一つとなりました。彼女は、私が想像もしていなかった贖いの証となっています。

讃美歌 367

祈り 天のお父様。どうか私たちが、あなた様のお与えになる小さな事にその時々忠実であり続けることが出来るようお導きください。

私たちの贖い主のお名前によって祈ります。アーメン。

テキサス州 ヴィクトリア  
ダナ・メレネス